



会報 いわて



2026年度 岩手県臨床衛生検査技師会定時総会 無事に議事成立

会員の皆様におかれましては、ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。また、日頃より当会の活動に多大なるご支援とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、2026年5月23日（土）、2026年度一般社団法人岩手県臨床衛生検査技師会定時総会が、WEB開催（キオクシアアイーナより配信）にて執り行われました。

当日は、多くの会員の皆様にオンラインにてご出席、または事前に委任状をご提出いただき、すべての議案において審議が行われ、無事に議事が成立いたしましたことをここにご報告申し上げます。

総会および理事会の議事録は、当会ホームページにて公開しております。詳細は、一般社団法人岩手県臨床衛生検査技師会ホームページをご覧ください。

2026年度定時総会および2026年度第1回理事会の議事録は下のボタンをクリックするとホームページへ移動します。

[議事録のページへ](#)



一般社団法人岩手県臨床衛生検査技師会 会員の皆様

一般社団法人岩手県臨床衛生検査技師会会長 千葉 寛

このたび、一般社団法人岩手県臨床衛生検査技師会 会長を拝命いたしました、千葉寛です。歴代会長をはじめ諸先輩方が築かれた本会の歴史と伝統を引き継ぎ、県民の医療に一層貢献できる会とするべく、微力ながら全力を尽くす所存です。

令和8年度診療報酬改定では、看護職員を含む多職種が専門性を発揮して協働する体制を評価する「看護・多職種協働加算」が新設されるなど、タスクシフトや多職種連携を一層推進する方向性が明確になりました。これらは、臨床検査技師がチーム医療の中で主体的に関わることが期待されている表れでもあります。この算定の意味を県内会員一人一人が正しく理解し、各施設で適切に活用していただくことが重要であり、そのための情報提供と支援は本会の大きな役割と考えています。

また、救急外来緊急検査対応加算が新設され、迅速な検査実施に対する評価が整理されました。加算を適切に組み合わせることで、検査体制を強化しつつ診療報酬が減収とならないよう配慮された点も、現場の努力を支える改定と言えます。さらに、検体検査管理加算では、パニック値の閾値設定等を行うことが望ましいとされ、異常値に対する的確な対応と医療安全の確保に向けて、臨床検査技師の関与が一層求められています。こうした改定内容を踏まえ、必要な検査体制や運用を各施設で整備・構築していくことが今後の課題です。

本会が企画する学術研修会や学会等での情報提供は、これらの改定への対応を含め、県民の医療を支える重要な基盤であると同時に、会員のスキルアップを支援する場でもあります。臨床衛生検査技師会が、学びと成長を支える「拠点」となれるよう、内容の充実と参加しやすい環境整備に努めてまいります。

急速な汎高齢化が進む中で、疾患構造や医療ニーズはますます複雑になっています。臨床検査技師のポジションも、単に検査を実施するだけでなく、データを読み解き、診療や地域包括ケアにつなげていく役割へと広がりつつあります。私たちは、この変化を負担としてではなく、未来を見据えて職能を発展させていく好機と捉え、前向きに歩みを進めていかなければなりません。

結びに、会員の皆様の日頃のご尽力と本会へのご理解、ご協力に心より感謝申し上げます。忌憚のないご意見をいただきながら、役員一同、会務の充実に努めてまいりますので、引き続きのご支援をお願い申し上げます。



令和8年・9年度役員

役職	氏名	担当	所属
会長	千 葉 寛	会務全般	盛岡市立病院
副会長	小 野 寺 奈 緒	学術部長	盛岡おおうら脳神経内科クリニック
副会長	川 村 将 史	公益部長	いわてリハビリテーションセンター
常務理事	佐々木 貴美子	事務局長	岩手県立中部病院
常務理事	浅 沼 匡 介	広報部長	岩手県立中央病院
理事	塩 越 真 由 美	学術部（精度管理）	岩手県立中央病院
理事	矢 野 裕 美	学術部（生涯教育）	盛岡赤十字病院
理事	見 方 結 衣	学術部（研修会）	総合花巻病院
理事	後 沢 い づ み	学術部（県学会）	奥州病院
理事	伊 藤 愛 美	学術部（会計）	八幡平市立病院
理事	吉 田 彩	公益部	岩手県立江刺病院
理事	曾 田 嘉 一	公益部	岩手県立遠野病院
理事	佐々木 海	渉外部	岩手医科大学附属病院
理事	武 藤 加 奈 子	広報部	奥州市総合水沢病院
理事	菅 原 江 介	広報部	岩手県立二戸病院
監 事	高 橋 一 博		岩手県立磐井病院
監 事	佐々木 まゆみ		岩手県立千厩病院

事務局員	下 川 波 歩		岩手医科大学附属病院
会計員	千 枝 貴 幸		岩手医科大学附属病院
会計員	菊 地 美 葵		岩手県立胆沢病院

令和 8 年・9 年度学術部 部門長・副部門長

分野	役職	氏名	所属
生物化学分析	部門長	渡 部 敦 裕	岩手県立江刺病院
	副部門長	小 原 丈 裕	遠山病院
一般検査	部門長	五 内 川 有 希	岩手医科大学附属病院
	副部門長	赤 平 暉	予防医学協会
血液検査	部門長	染 谷 俊 裕	岩手医科大学附属病院
	副部門長	千 葉 美 怜	岩手県立胆沢病院
感染制御	部門長	遠 藤 謙 太 郎	岩手医科大学附属病院
	副部門長	田 原 龍 稀	岩手県立遠野病院
輸血・移植検査	部門長	藤 原 教 徳	岩手県立磐井病院
	副部門長	上 遠 野 智	盛岡赤十字病院
病理検査	部門長	菅 原 遼	岩手県立中央病院
	副部門長	佐 藤 昂	岩手県立中央病院
遺伝子検査	部門長	本 間 蒼	岩手県立遠野病院
	副部門長	今 野 紗 衣	岩手県立宮古病院
神経生理	部門長	長 澤 和 樹	岩手医科大学附属病院
	副部門長	伊 藤 有 紀	岩手県立大船渡病院
循環・呼吸生理	部門長	前 田 健 太	北上済生会病院
	副部門長	大 橋 航 太	盛岡赤十字病院
画像・超音波	部門長	千 葉 あ ゆ み	岩手県立中央病院
	副部門長	菊 池 可 奈 子	岩手県立磐井病院
総管理	部門長	小 野 寺 奈 緒	盛岡おおうら脳神経内科クリニック
	副部門長	高 橋 沙 綾	岩手県立中部病院

今後の行事予定

岩手県臨床衛生検査技師会



※予定は変更される可能性があります。最新の情報はホームページや各主催者にご確認ください。

開催期間	行事名
2026 年 9 月 5 日(土)～9 月 6 日(日)	<u>令和 8 年度 日臨技北日本支部研修会 「臨床血液部門研修会」</u>
2026 年 9 月 12 日(土)～9 月 13 日(日)	<u>令和 8 年度 日臨技北日本支部研修会 「臨床微生物部門研修会」</u>
2026 年 9 月 13 日(日)	<u>令和 8 年度 公益事業がん予防啓発活動 あっぴりレーマラソン</u>
2026 年 9 月 23 日～9 月 27 日	<u>国際生物医学検査科学連盟 (IFBLS)</u>
2026 年 9 月 26 日(土)～9 月 27 日(日)	<u>第 75 回日本医学検査学会</u>
2026 年 11 月 14 日(土)～11 月 15 日(日)	<u>第 14 回日臨技北日本支部医学検査学会</u>

あんぼさんの写真館

これまで岩手県医学検査学会の公式ホームページや各種冊子において、安保会員（元会長）より多くの素晴らしい写真をご提供いただいております。

本連載では、安保会員が撮影された数々の素晴らしい写真を、撮影時の貴重なエピソードや舞台裏のお話とともに、会員の皆様へたっぷりご紹介してまいります。

日々の業務の合間に、美しい写真と素敵なエピソードに触れ、ほっと一息つけるような癒しのひとときをお楽しみください。新連載をどうぞご期待ください！



天の川アーチ Milky Way Arch



岩手医大退職を機にデジタルカメラを購入し趣味として写真を撮っています。

今日のデジタルカメラは高感度、自動焦点、自動追尾、高速連写、手振補正などが備わっており、誰でも良い写真が撮れるようになりました。フィルム時代には感度=ISO が 400 程度でしたが、今日では ISO 1600、3200、6400、12800 と上げることができ、夜でもフラッシュをたかずに写真が撮れるようになりました。また、カメラを三脚に設置して ISO 3200 で 10 秒程度、露出をすると星空を撮影することができます。ただ、星を点として撮影するにはレンズの焦点距離によって露出時間の調整が必要です（星は一時間に 15 度回転します）。一般的に露出時間は $200 / \text{レンズ焦点距離}$ で求めます。

例えばレンズの焦点距離 50mm では $200 / 50 = 4$ で露出時間は 4 秒間となります。

下の写真は天の川を分割して撮影しパノラマ合成した画像に星座を書き加えました。



撮影場所：「サクラパーク姫神」 撮影日時：2026 年 4 月 30 日 2 : 50～2 : 59



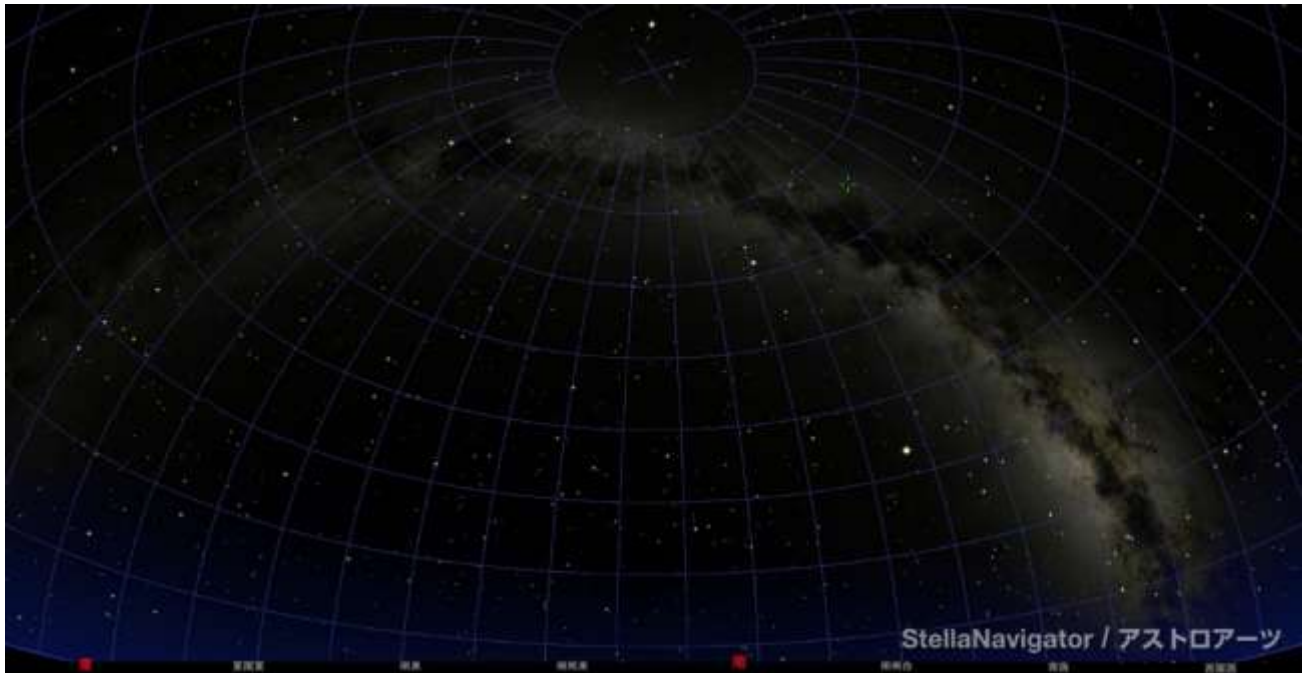


図1 天文シュミレーションソフトによる 2026 年 4 月 30 日午前 2 時 50 分の盛岡の空を再現
実際の撮影準備と撮影についてご説明いたします。

1 撮影準備について

事前に撮影場所で目的とする星座がいつどの方角に位置するのかを天文シュミレーションソフトで確かめます（私はアストローツ社のステラナビゲータを使用しています）。

図1は 2026 年 4 月 30 日 2 : 50 の盛岡の空を再現しています。その他、天候や雲の状況、月光の影響（シュミレーションソフトでは月明りも再現します）も調べておきます。

2 撮影構図について

天の川全体をアーチ状に合成する構図としました。こと座のベガがかなり高い位置にあるため画角が 110° ある 14 mm の広角レンズを選択しました。

3 撮影について

撮影当日は西の空にまだ月がでており月あかりがあるなかの撮影でしたので、それほど恐怖心はありませんでしたが、真っ暗闇での撮影は小心者の私にとって怖くて恐怖との戦いでありま
す。画角の中心位置に三脚を設置して三脚の水平をとります。カメラを設置して一番高い位置にある「こと座のベガ」を試し撮りします。地上部と星空が入る位置を決めます。

次にピントを合わせ、ISO3200 から 6400 で露出時間は $200 / 14 = 14$ 秒で試し撮りします。
月あかりがあったので設定は ISO6400 で露出時間 10 秒間としました。この条件で東の空の
カシオペア座から三脚の回転軸を 15 度ずらしながら 12 枚撮影しました（図2）。



図 2 東側から南側に 15 度毎に撮影

4 画像処理について

- 1) 撮った画像 (Raw data) を一旦、写真整理ソフト Light room classic に取り込みます (図 2)。
- 2) 大まかな Raw 現像をして 12 枚の JPEG data として書き出します。
- 3) JPEG data をパノラマ合成ソフト Hugin にて合成 (投影法は魚眼としました) します (図 3)。
- 4) 最後にパノラマ合成した画像を PhotoShop にて最終調整をしました。



図 3 Hugin にてパノラマ合成

天の川 画像とタイムラプス動画を下記 URL にアップします。

ご興味のある方はダウンロードして見てください。

URL: <https://www.iwateamt.or.jp/wp/wp-content/uploads/2026/07/the-Milky-Way-Galaxy.mp4>

5 今後の抱負について

今後は各画角の画像を複数枚撮ってスタッキングし加算平均化した綺麗な画像から鮮明な天の川アーチを目指したいと思います。また、簡易赤道儀を用いて追尾撮影にも挑戦したいと思っています。

編集後記

2026 年度からの 2 年間、新しい体制でスタートを切ることとなりました。私たち広報部も、初めての業務に戸惑うメンバーばかりの出発です。しかし「まずはやってみよう！」と声を掛け合い、ホームページと会報の制作に一丸となって取り組んでいます。不手際もあるかと思いますが、部員同士で協力しながら、一步步成長してまいります。これからの 2 年間、応援よろしくお願いいたします！ (浅沼)

会報「いわて」第 357 号 2026.7

一般社団法人岩手県臨床衛生検査技師会

発行人：

会 長：千葉 寛

事 務 局：佐々木 貴美子

〒020-0885 岩手県盛岡市紺屋町 5-14

ギボーシプラザ 402 号

TEL：090-9325-6062